

第20回定期大会 特集号

5/12 は住宅デー
ご協力お願いします。

朝志和

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第228号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

朝志和支部第20回定期大会

持続可能な組織強化と組織建設

賃金・単価を引き上げ

若者に魅力ある建設産業に



5月19日に開催された第20回朝志和支部定期大会の様子

5月19日(日)朝霞市産業文化センターで第20回支部定期大会が開催され、代議員63人・支部役員16人・特別代議員14人・来賓2人の95人が参加しました。
田澤実行委員長のあいさつ、松原資格審査委員長の報告のあと、議長に栗田伴春さん(宗岡)・書記に千葉孝男さん(花の木)を選出し、議事に移りました。丸山支部長のあいさつと、来賓として芦田本部書記次長・松本北足立南部地区労議長からあいさつがありました。
午後からは社会保障対策部、共済部、組織部、次世代対策部、教育宣伝部の順に提案が行われました。続いて、藤原副支



冒頭の丸山支部長あいさつ

大会参加者の皆さん早朝よりお疲れ様です。新型コロナウイルスも5類になり、少しづつ以前の生活に戻りつつあります。23年度は大規模な行事が行えませんでした。次年度は支部でのバスハイクを予定しています。また、結成20年を迎えるにあたり、記念行事の検討も行っていきます。
今年4月より働き方改革が始まっています。従業員・事業主共に不利益が生まれるため頑張りま

部長から「土建国保に加入して助かった自身の体験談」、渡利社保体の部長から「健康診断の重要性」の報告があり、上野書記長の総括のあと、役員選挙へと続きました。高木選挙管理委員長による投票説明があり、信任投票となりました。続いて組織・健診・機関紙・個人表彰が行われ、選挙結果の報告があり、全員が信任されました。今大会をもって支部役員を退任される田澤さんより「本当に長い間お世話になりました。長年役員をやっていた辛かったのは、亡くなる仲間との別れでした。今後も分会や壮年会で頑張ってください」とのあいさつがあり、6月よりさいたま支部に異動する上野書記より「9年間朝志和支部でお世話になりました。朝志和支部に赴任した当時、小学生だった娘が高校生になりました。多く

仕事と暮らしをより良く

丸山支部長あいさつ

役員を退任される田澤さんより「本当に長い間お世話になりました。長年役員をやっていた辛かったのは、亡くなる仲間との別れでした。今後も分会や壮年会で頑張ってください」とのあいさつがあり、6月よりさいたま支部に異動する上野書記より「9年間朝志和支部でお世話になりました。朝志和支部に赴任した当時、小学生だった娘が高校生になりました。多く
の仲間が参加できる楽しい取り組みを今後とも行っていきます」とのあいさつがありました。
新役員を代表して丸山支部長から就任のあいさつ、藤原副支部長による大会決議の提案、相浦副支部長によるスローガン確認、西・名雪副支部長による団結ガンバローで閉会となりました。

財政活動について

財政部

また、岸田政権は多くの国民の反対を押し切り、現行の保険証の廃止を決めました。更に、かつてない大軍拡に突き進んでいます。我々の税金は社会保障や福祉に使われるべきです。次の総選挙では野党共闘を進め、岸田政権を退陣に追い込みましょう。私たちの仕事と暮らしをより良くするため頑張りま
組合費は班会議で納入することを引き続き呼びかけていきます。支部に納入に来た仲間には納入ルールを伝え、班会議へ持参してもらう努力をします。組合費の未納者へは、財政部長だけが対応するのではなく、支部・分会班役員と支部が協力し、減らす努力をし、年一回未納者訪問行動の設定をしていきます。未納通知は本部方針通り、引き続き1カ月未納者から発送しお知らせしていきます。年間納入率98パーセント以上の分会を支部
大会で表彰します。また、5月末に新役員学習会を開催し、納入ルール・班会計の任務と役割を学習します。
分会財政については統一したルールはありませんが、分会の公的なお金なので、出金の際は集団的に確認してから行うことが必要です。



田澤財政部長



新年度役員あいさつに立つ丸山支部長

仕事と経営を守る取組み

技術住宅対策部

第47回ふれあい住宅デーは、昨年同様一日開催とします。包丁研ぎ、まな板削りだけではなく「住宅困りごと相談」を前面に押し出します。また、建設業のアピールとして「プラス2企画」に取り組み、多くの仲間の協力を求め開催します。また、住宅デー当日にウオッチングにも取り組みます。



水野技住対部長

社会保障を守るたたかい

社会保障対策部

健康診断の受診率向上は、仲間の健康を守り、早期発見・早期治療につながる重要な取り組みです。検査項目が充実している土建国保の健康診断の受診を仲間におすすめ、健康状態の把握、二次健診の重要性を周知し、重症化予防策を拡げていきます。

新年度は集団健診を5月から3月まで計16回開催します。分会受付も継続して取り組み、受診率の向上に努めます。また、特定健診受診率70パーセントを達成した分会



渡利社保対部長

組織を強化するたたかい

組織部

朝霞・志木・和光市の人口は都心に近いこともあって3市とも増加傾向にあります。大手企業従事者や他組合の組合員を除いても対象はまだいます。「頼りになる組合」を全面に2年連続の実増を目指します。そのため業務活用の推進をはかり、次世代層からの活動家づくりをすすめます。

また、事業所対策をすすめていきます。「働き方改革」が全面適用されたことをふまえ、事業所の仲間に労働時間の上限



峯村組織副部長

働くルールの前進に向け

賃金労働対策部

ゼネコンやハウスメーカーのもとで働く建設従事者の実態把握と要求の実現に向け、現場の情報提供と現場で組合の宣伝ができる従事者の会を指します。

夏と冬に取り組むGOGO行動では、現場調査と地元企業訪問に取組み、結果を自治体に返し「公共工事現場の賃金・単価の引上げ」「労働環境の改善」を求めます。また、公契約条例制定については朝霞市で行っている「労働環境の把握のための調査」を和光市、



相浦賃労部長

共済活動の強化・発展を

共済部

総合共済の魅力を多くの仲間にも広げます。特に「資格取得祝金」は建設職人にとって心強い味方として仲間にも周知し、「小・中学校就学祝金」「中学校卒業祝金」と同じく給付率100パーセントを目指します。また、第1回の部長会議では総合共済の学習と第1推進期間に対応できるよう、どけん火災共済・地震共済・自動車共済の制度を中心学習します。給付については昨年度に引き続き、班審査の開



名雪共済担当2役

教育宣伝と学習活動

教育宣伝部

支部機関紙の毎月発行を行います。新年号は年明けに全組合員を対象に組織配布とします。(昨年末では郵送) 新年号は組合の取り組みやお知らせだけでなく、テーマを決めて取材を行い紙面の充実を図ります。また、全分会で分会ニュースを発行するため、援助を行います。

学習として第5回埼玉土建きかんし学校、第50会教宣大学に参加していきます。また、今年も支部労働学校開催に取り組みま



亀山教宣部長

次世代からの活動家作り

次世代対策部

新しい活動家づくりに向けて全分会で部長・副部長が選出できるように引き続き呼びかけていきます。また「名前だけ」の選出にならないよう対話や交流で顔つきを育てます。部会は毎月1回開催してまいります。拡大月間を中心に「次世代訪問」を行い対話し、繋がりを作っていきます。次世代層とその家族が



西次世代対策部長

田澤副支部長勇退

上蘭書記長は異動

長年支部役員として奮闘してきた田澤達好さんが今大会で勇退されました。また、朝志和支部で9年間奮闘してきた上蘭書記がさいたま北支部へ異動となりました。6月より朝志和支部に異動になる、中澤書記は書記次長に就任されました。



上蘭晃勇書記(左)、田澤達好さん(右)

- 《新年度支部四役》
- 支部長 丸山勝己
 - 副支部長 相浦信幸
 - 副支部長 名雪正昭
 - 副支部長 西慶晴
 - 副支部長 藤原忠夫
- 書記長 小須田恵美
書記次長 井口尚久
書記次長 中澤美佐
中澤書記次長



中澤書記次長